

東海道線 沼津駅構内 入換機関車と操車担当の 触車事故が発生

8月11日、12時40分ごろ、入換作業中の入換機関車と誘導を行っていた操車担当が衝撃し、TEを使用しました。操車担当は、すぐに救急車にて搬送。肘に擦過傷はあるものの意識ははっきりとしています。

2017年12月、千早操車場構内で触車死亡労災があり、2019年1月には、札幌貨物（夕）で、あわや触車という危険事象が発生。先月17日には、幡生駅操車場構内で触車労災があり、全社を上げて再発防止に努めている中、残念ながら連続して触車事故が起きてしまいました。

最悪の事態は避けられたものの非常に危険な事象であり、改めて業務においては安全最優先を心掛けてください。

「自分の身は自分で守らなければなりません。」

以上